

No.2010

5月22日例会 プログラム 「岡山の耐火れんがの始まり」 安江 義輔君

5月29日例会 プログラム 「総選挙の行方」 岡山日日新聞社 社長 原田 克也様

5月22日のメニュー ・アサリのチャウダー・ポークビーンズ オニオンリング添え・グリーンサラダ・黄色いくちなしのライス・スイカ・コーヒー

前回(5月15日)例会記録

出席報告	会員総数	32名	出席者数	28名	欠席者数	4名	出席率	87.50%	前回補正率	90.63%
	前回補正者	林君								
	欠席者	林君 井上君 三宅(孝)君 山田(次)君								

会長挨拶

先週お話しした米国の資産査定についてお話しさせていただきます。大手金融機関19行を2009年、2010年の2年間の景気がさらに悪化するとの前提で資産査定をしたものです。検査結果では、景気が悪化した場合、対象の19行の2009年、2010年の2年間で6000億ドルの損失が出る可能性があるそうです。この金額は、金融危機発生から2008年末までに処理した4000億ドルを上回ります。対象は19行のうち10行が資本増強の必要があり、必要金額は約750億ドルだと判定しました。既に7行が普通株による増資を発表しております。しかし、この判定もこの前設立された官民投資基金が金融機関にかなり有利な価格で不良資産を買い上げるか、又は景気が回復軌道に乗らない限り、資本増強に必要な金額も増える可能性があります。これからの動きを考えると、金融機関の増資ラッシュが到来し、日本の金融機関にもかなりの影響を与えそうです。即ち金融大手による世界的な資本獲得競争が始まるのではないかと思います。

幹事報告

- ・葛尾ガバナー・エレクト事務所より2009-2010年度第2690地区テーマロゴが届いております。
- ・国際ロータリー第2690地区次期地区大会実行委員会より『地区大会懇親ゴルフ大会』の参加申し込み人数確認の依頼状が届いております。  
開催日：平成21年10月17日(土) 場所：島根ゴルフ倶楽部(島根県出雲市美野町1652)
- ・エコライフ玉野より『平成21年度エコライフ玉野総会』のご案内と招待状が届いております。  
日時：平成21年5月31日(日)10:00~12:00 場所：山田市民センター
- ・ほほえみマリン大使実行委員会より『ほほえみマリン大使選考に伴う協賛』の御礼状が届いております。
- ・たまの・港フェスティバル実行委員会より『第13回たまの・港フェスティバル協賛』の御礼状が届いております。
- ・他クラブの週報・例会変更通知は回覧させていただきます。

委員会報告

- ・親睦・家族委員会(岡真司委員長): 来年度の結婚記念・誕生日お祝いリストを配らせて頂きました。ご希望商品をご記入の上、7月第一例会までに私もしくは事務局の方にお渡し願います。もう1点ですが、今までに家族例会として、「納涼例会」と「お月見例会」が時期的に詰まっておりましたので、来年はこの2つを一緒に致しまして、「夏休み例会」として8月に行わせて頂こうと思ひます。又その分を4月か5月に「お花見例会」として下期に行わせて頂こうと思ひます。
- ・ハイロー会より(谷口康則幹事): ご案内させて頂いておりますが、今月の31日に県南の3RCの合同コンペが帯江コースでございます。ご参加の皆様、宜しくお願ひ致します。又、6月13日には播州東洋GCに於いて、大阪リバーサイドRCとの合同コンペがございます。朝が早いので前泊を検討しております。来週には個々にご予定をお伺ひさせて頂こうと思ひますので宜しくお願ひ致します。

## スマイル・ボックス

- ・ 富永君 - 本日、スピーチをさせていただきます。
- ・ 上原君 - 前回欠席。

## プログラム 「ゴルフ談義」 富永 護君

本日はスピーチの機会を下さり誠にありがとうございます。

平素は素敵な皆様の仲間に入れて頂いております事、感謝しております。教えて頂く事が多く、色々と勉強になります。又、課外研修では(ロータリー用語では親睦と言いますが)中国語の勉強を特訓して頂きありがとうございます。ファイティングスピリットの維持養成やボケ防止に役立っております。なかなか止める事が出来なかったタバコも藤田前会長のご命令があったから止める事が出来ました。ゴルフもハイロー会は楽しみにプレーさせて頂いておりますし、他にもロータリーライフを楽しく過ごさせて頂いております。本日は、ハイロー会での楽しい思い出などを交えながらお話しさせていただきます。

なぜこんなにもゴルフに惹かれるのでしょうか? ボールを4回で入れるのか5回で入れるのかで、一喜一憂しております。ゴルフをされない方には理解出来ないのではないかと思います。ある本に、「平均台を渡るのは誰でも出来るでしょう。しかし、10m上空にある平均台を渡れと言われると、プレッシャーが掛かって、渡れない人もあるでしょう。それがゴルフだ。」と書いてありました。このプレッシャーに打ち勝ってプレーする所に大変な満足感があるのです。先日、マスターズゴルフが行われました。ご覧になられた方も多いと思います。カブレラとケリーペニー、キャンベルがプレーオフをしました。プレーオフ1ホール目で、キャンベルが1メートル程のパットを外しました。普段なら100回やって100回入れるパットでも、プレッシャーが掛かると入らないのです。あの時3人共150ヤードのセカンドがグリーンに乗らないのですから、普段は考えられない事です。これがプレッシャーです。私なども何度もプレッシャーに負けております。ですからたまにプレッシャーに耐えてプレー出来た時の喜びが大きいのもかもしれません。結局カブレラが勝ちましたが、因みに日本の片山晋呉は日本勢として過去最高タイの4位になりました。過去には伊澤利光が2004年に4位、中嶋常幸も入賞したと思いません。

先日、宮原さんにお世話を頂き、重信秀人プロのラウンドレッスンを受けました。重信プロはダンロップオープンで優勝され、日本マッチプレーで準優勝されておられます。「ゴルフを難しく考えない、易しく単純にプレーする事が罣に引っ掛からないコツである。」と教えて頂きました。スイングで悩んだりしておりましたので、大変参考になりました。歯に絹さめ物言いで、なかなか面白い方でした。私にパーを取った時に、にこっと笑え、嬉しそうな顔をしないのは良くないと言われるのです。内心パーを取ったくらいでいちいち悦べるかと思いました。タイにゴルフに行った時、キャディーさんが「ナイスパー、チップちょうだい!」というので、「パーくらいでは嬉しくない、パーディーなら悦ぶが」と言ったのを思い出しました。皆さんも考えてみて下さい。ハンディ18から27くらいの人で、ボギーの時に、にこっと笑って嬉しいと言えますか? でも、後でじっくり考えてみたのです。ゴルフは楽しもうと思いつつ、このところスコアが自分の目標より悪く、とても楽しむ心境になれなかったのです。毎日練習はしているし、腹筋、背筋、鉄アレーで腕の筋肉も鍛えているし、欠かさず1週間に1回はコースを回っているのに、どうしてうまくならないのだろうと自分に嫌気をさしていたのです。プロにはその心境が見えたのでしょうかね。やはり楽しまなければ嘘ですよ。そして、楽しむ心境が心にゆとりをもたらして良い結果を生むのだと。どうしたら僕自身、パーで悦ぶ事が出来るのか、考えてみました。やはりそこには奢りがあったのです。僕は上手いのだ、パーが取れて当たり前だと思っているから、悦ばなかったのでしょう。実際は全部パーなら大変な事なのに。そして、パーを取る事は、僕にとって決して易しい事ではないのに。僕は飛ばないので、パーを取るチャンスは多くはないのです。皆様も経験があると思いますが、残り200ヤードをスプーンで2オンを狙って、バンカーに捕まり7を叩きました。トリプルボギーの危険を避けるには、手前までレイアップして、ボギーオンのワンパットを狙わねばなりません。パーを取る可能性はぐっと落ちるのです。そんな事を考えると、ボギーでも悦ばねばならないと反省しております。又、18ホールラウンドするには流れがあるのだ。その流れを考えなければならないと。深い意味はまだ解りませんが、これから考えてみたいと思っております。大変勉強になる1日でした。この機会をくださった宮原さんにお礼を申し上げます。

ベストスコア72は玉野GCで平成13年6月9日、中銀玉会で、藤田尚徳さん、中元はじめさん、秋山さんとプレーした時です。何故か藤田さんと回るとスコアが良いのです。私にとりまして、藤田さんは「福の神」的存在です。又、ロータリーの皆様との交流が私にとりまして最も楽しい時間となっております。今後ともどうぞ宜しくお願いします。